

山形おきたま【愛】の武将隊から
お見舞いと励ましの電子親書を謹んでお送りいたす。
代表の前田慶次でござる。

此度の大地震災、心からお見舞い申し上げます。

伊達武将隊の皆が無事であることは武炉具などで確認できておったので
余計に騒がせてはいかんといい、連絡をしていいものか迷っていたところ
昨日与六殿から連絡をいただき、皆の無事をあらためて確認でき
まこと安心いたしました。

思い出深い宮城の地でたくさんの方がお亡くなりになり
行方不明の方も多数おられる現状に、わしらもとても心を痛めておる。
避難所などで不自由な暮らしをされておられる多数の方々のため
少しでも力になりたい気持ちでいっぱいなのじゃが
おきたまでも石油が全く足りなくて身動きできん。
本当に歯がゆく情けないばかりでござる。

明けない夜はないという例えどおり
耐え抜けば必ず光が見えるはず。
伊達の流儀である「精一杯のもてなし」は
自分たちが精一杯生き抜くことに通じると思う。
その日その日、できることで力を尽くしてください。

この親書をごらんの皆様も
どうか気持ちを強く、耐え抜いてください。
今のわしらには応援することしかできんが
必ずや、皆の力になる所存じゃ。

また伊達武将隊の皆そして宮城の皆の衆と共に
笑顔で「ずんだもちっつ」が言える日が来るその日まで
がんばっていきましょうぞ！！！！

Ps.

・また笑顔で会えるのを楽しみにしています！！

伊達武将隊と片倉組の皆さんの力で仙台の方々に希望を与えてあげてください。頑張って—
☆☆【はな姫】

・寒さも、一段と厳しくぶり返してます。お体を大切に、今は人命の事を一番に、そして立ち直る努力をしましょう。【勘兵衛】

平成二十三年三月十七日 山形おきたま【愛】の武将隊